



いつまでも
富士山を
世界遺産に

富士山巡礼

ぐるっと
静岡・山梨

神社・仏閣

世界文化遺産富士山の
奥深い魅力を訪ねる
神社・仏閣・博物館
全54スポット!



日本富士山協会

富士山を望みながら 神社・仏閣巡り

日本古来の神さま、靈峰「富士山」。

“信仰の対象”として世界遺産になった富士山周辺には富士山ゆかりの名刹、古刹がたくさん集まっています。

由緒やご利益はそれぞれ

個性的なお守りやご朱印にも出会えそう。

悠久の時間がながれる鎮守の森にパワーもらったり

四季の花に彩られる参道に心いやされたり

日本伝統の建築美を堪能したり

境内や山門から望める、大きな富士山も…。

聖地に眠るいにしえの物語をたどりながら
とておきの“ご縁”を見つけてください。



※神社やお寺は公園ではありませんので拝観の際は各自が自覚を持って秩序ある行動をお願いします。

御朱印集めの楽しさ

神社やお寺をお参りした証としていただく「御朱印」。通常、参拝した日付・寺社名・ご祭神・ご本尊名等が墨書きされ、神紋や神社印が押されます。その美しさや1つとして同じものがない希少さも近年人気の理由。御朱印代は300円、500円程度で、尊い神様の分身をいただけ、しかも永久保存版。誰でも気軽にはじめられ、最近はマイ御朱印帳にもこだわる御朱印ガールも急増。各寺社のオリジナル御朱印帳のほか個性的でおしゃれなデザインが続々登場、ネットの通販などでも入手できます。



1 北口本宮富士浅間神社 (富士吉田市) 授与所

富士山世界遺産構成資産



参道

富士山北麓の諏訪の森に抱かれた神社には、富士山が荒ぶる火の神として“遙拝”された古代、信仰登山の“登拝”が隆盛し広まった江戸時代、そして現在まで富士山信仰の長い歴史が息づいています。見事な大杉の参道にいざなわれ、参道の途中にある「立行石」は富士山信仰の歴史上名高い修験者「角行」が荒行をしたと伝わる岩。木造日本一の大鳥居をくぐり、樹齢千年を超えるご神木を両脇に従えた拝殿、本殿へ。富士山の女神様「木花開耶姫命」を祀る御本殿の右手奥、「登山門」が富士山頂へと伸びる「吉田口登山道」



拝殿



吉田の火祭り

■中央自動車道河口湖I.C.から車で約10分
■富士急行線富士山駅、河口湖駅から忍野、山中湖方面行バスで「浅間神社前」バス停下車すぐ

■北口本宮富士浅間神社 0555-22-0221
トイレ/普通・多目的 ◎70台/大型バス10台

2 新倉富士浅間神社 (富士吉田市) 社務所



拝殿

海外で「日本の象徴」と称えられる富士山の絶景で、朱色の忠靈塔と桜がシンボルとなった新倉山浅間公園のすぐ下の神社は、約1300年前、富士山北口郷の氏神様として創建。さらに西暦807年、富士山の噴火により天皇の命で鎮火祭が行われたことが浅間神社としての起源。災除け・家庭円満・安産・子育てのご利益で名高い神様です。



新倉山浅間公園の桜と忠靈塔

■富士急行線河口湖駅から世界遺産ループバスで「忠靈塔入口(新倉山浅間公園入口)」バス停で下車、東へ徒歩7分

■富士急行線下吉田駅から徒歩15分

■新倉富士浅間神社 0555-23-2001
トイレ/普通 ◎87台

3 西念寺(富士吉田市)

郡内地域きっての古刹で、別名に「富士道場」とも称され、富士山信仰に関わり深い寺社です。奈良時代(西暦719年)、富士山で修行していた名僧「行基」が富士山頂に現れた阿弥陀三尊を像に刻み富士山2合目付近に庵を結んだことが起源と伝えられます。江戸時代、富士山への登拝者は西念寺精進場で身を清めた後、山頂を目指したそうです。



■中央自動車道河口湖I.C.から車で約5分
■富士急行線富士山駅、河口湖駅から忍野、山中湖方面バスで「横町」バス停下車、徒歩2分
■西念寺 ☎0555-22-0847
トイレ/なし P10台

4 愛染地蔵尊(柏林寺)(富士吉田市)

毎年2月13日・14日の「愛染厄除地蔵尊祭り」が有名で、昔ながらの懐かしい祭りの風景に出会えます。提灯のあかりの下、露店が並び、地蔵尊にお供えするお団子を手にした人たちの長い行列。一年でこの時だけ地蔵尊の耳が開き、願いを聞き入れてくれるそう。古くは関東方面からの富士山への巡礼者が最初に身を清めたという精進場でした。



■中央自動車道河口湖I.C.から約15分
■富士急行線下吉田駅より徒歩15分
■ふじよし観光振興サービス ☎0555-21-1000
トイレ/愛染厄除地蔵尊祭り当日のみ仮設
P祭り当日のみ臨時(下吉田東小グラウンド)

5 月江寺(富士吉田市)

昭和レトロの街で有名になった月江寺通りを突きあたり、坂道を登ると、富士山信仰にゆかり深い月江寺の境内。富士山もきれいに望めるスポットです。かつては北口本宮富士浅間神社に仁王門を有し、江戸時代には小室浅間神社の祈祷所として諸行事も執り行っていた市内最大の寺院で、富士山における神仏習合の歴史を物語っています。



■富士急行線月江寺駅より徒歩2分
■月江寺 ☎0555-23-4000
トイレ/なし P20台

6 小室浅間神社(富士吉田市)

富士山2合目の小室浅間神社の里宮として、旧称は「下宮浅間神社」。境内に神馬の飼育舎がある珍しい神社で、独特の流鏑馬神事では馬が走った足跡で占う「馬蹄占」が行われ、他にも「箇粥祭」、60年に1度の「御更衣祭」など、歴史ある大変珍しい神事が残っているのも特徴的。富士登拝者が身を清めた御神水のお水取りもできます。



■中央自動車道河口湖I.C.から約15分
■富士急行線下吉田駅より南へ徒歩4分
■小室浅間神社 ☎0555-22-1025
トイレ/普通 P10台

7 新屋山神社(里宮・奥宮)(富士吉田市)

里宮は富士山を背に水源や森の近く原生林が繁茂する小高い丘にあります。古くから山を守る神、産業の神として、地元では「ヤマノカミサマは願い事をよく叶えてくれる」と厚く信仰されています。神様に質問をして持ち上げると重さが変わるという不思議な「御神石」があり、富士山2合目の奥宮は「金運神社」とも呼ばれるパワースポットです。



■[里宮] 中央自動車道河口湖I.C.から約15分富士山駅からタウンスニーカー「新屋公民館入口」バス停下車徒歩5分 ■[奥宮] 11月下旬~4月末まで林道閉鎖により参拝不可。中ノ茶屋から滝沢林道に入り約8.5km先 ■新屋山神社 ☎0555-24-0932
トイレ/普通 P15台(里宮数台)

8 東円寺(忍野村)



に「八大龍王」がまつられ、巡礼者は順にめぐり身を清めた後、忍草浅間神社に参拝。さらに、この東円寺にて富士山入山許可の御朱紋を受け、翌日に富士山を目指したそうです。

忍野八海が富士山世界文化遺産の構成資産に認定された際、東円寺に残る古文書等が、重要な資料となりました。鐘楼門や地蔵堂、春は桜が美しい、由緒あるお寺さんで御朱印を手にしたら、昔の巡礼者のように八海巡りしてみましょう。



■中央自動車道河口湖I.C.から約20分、東富士五湖道路山中湖I.C.から約15分
■富士急行線富士山駅、河口湖駅から忍野、山中湖方面行バスで「お宮橋」バス停下車すぐ ■東円寺 ☎0555-84-4114
トイレ/和1洋1 P30台

9 忍草浅間神社(忍野村)

忍野八海が集まるすぐ横に鎮座し、「忍野八海浅間神社」とも呼ばれます。西暦807年の創建。桧皮葺屋根・三間社流れ造りの本殿に祀られる木花咲耶姫命・鷦鷯・犬飼の坐像は、県内最古の神像として国の重文に。社殿や神門を囲むように群集するイチイの巨木も見どころで、境内裏手には、春に桜の名所となる新名庄川が流れています。



■東富士五湖道路山中湖I.C.から約15分
■富士急行線富士山駅から内野、平野方面行バスで「忍野八海入口」バス停下車西へ徒歩1分
■忍野村教育委員会 ☎0555-84-2042
トイレ/普通 P20台

10 富士山小御嶽神社(富士吉田市)

雲の上、富士スバルライン5合目に座す神社は、富士山より先に出現した小御岳の山頂に位置。主祭神は富士山の神様「木花咲耶姫命」の姉神「磐長姫命」で長寿などパワフルな御神徳が。5合目は天狗の庭と呼ばれ、7月1日の開山祭では天狗が鳥居のしめ縄を切りお道開きをします。神社横の展望台も必見、絶好のご来光ポイントです。



■中央自動車道河口湖I.C.から富士スバルラインを約40分 ■富士急行線富士山駅、河口湖駅から富士スバルライン五合目行バスで「富士スバルライン五合目」バス停下車すぐ ■富士山小御嶽神社 ☎0555-72-1475
トイレ/普通・多目的 P900台/大型バス49台

11 山中諏訪神社《山中湖村》

社務所



拝殿

山中湖の畔で、「山中諏訪神社」が鎮座する森の周辺は空気が一変します。なんといっても、その起源を約1900年以上昔にまでさかのぼる古社。別名に山中明神と呼ばれ、地元では富士山を信仰する浅間神社より古い歴史があります。

主祭神は「建御名方命(タケミナカタノミコト)」と「豊玉姫命(トヨタマヒメノミコト)」。女神様は「安産子受け」の守護神として、そのパワーは関東屈指の名高さ。毎年9月4日・5日の「山中明神安産祭り」には、妊娠婦さんや新婚の女性たちが全国から集まります。

豊玉姫は、日本神話における海の神様の娘です。富士山の祭神「木之花開耶姫命(コノハナサクヤヒメノミコト)」



御神木



豊玉姫命の彫刻



安産祭り

■ 富士急行線富士山駅、河口湖駅から山中湖、御殿場方面行バスで「富士山山中湖」バス停下車すぐ

■ 山中諏訪神社 ☎ 0555-62-3952
トイレ/なし P30台

15 新橋浅間神社《御殿場市》

隣接公民館
(平日のみ)



拝殿



富士山の各登山道の起点には、富士山を神様としてお祀りする浅間神社が必ず鎮座し、富士登山前の安全祈願やミソギが行われました。

「にいはし」と読むこちらの神社は「富士山東表口參道宮」とも呼ばれ、「御殿場口」の出発点に鎮座。JR御殿場駅から徒歩5分ほどの市街地にありますが、大きな赤い鳥居から綺麗に富士山が望めるロケーション。寄進者による玉垣やたくさんの登山記念の石碑から、古くから広く信仰を集めていたことがわかります。色鮮やかな可愛らしい社殿を春はシダレザクラが彩ります。

また境内には、富士山の神様の名前

から「木の花名水」と命名された富士山の湧水が汲め、まろやかで甘みのある美味しい水と、とても評判。お水取りを目的に参拝する人も多く、ペットボトルなど持参するのがおすすめです。

御殿場は、富士山信仰の名残から「わらじ」の産地だった歴史があり、現在も健脚と良縁を祈願する「わらじ祭り」を開催。巨大わらじを“わらじ娘”たちが担ぎ練り歩く御殿場の夏の風物詩です。



JR御殿場駅から徒歩5分
■新橋浅間神社 ☎0550-83-0604
トイレ/普通・多目的 P10台

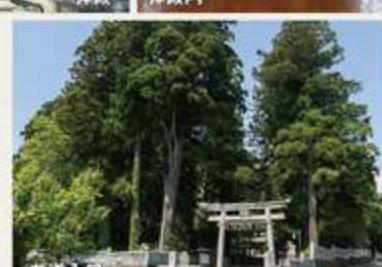
16 一幣司浅間神社《御殿場市》

なし



拝殿

拝殿内



JR御殿場駅から駿河小山駅行バスで「古沢」バス停下車徒歩10分
■一幣司浅間神社 ☎0550-82-2479
トイレ/普通 P15台

鎌倉街道沿いの要所として栄えた古沢集落の氏神様であり、貞觀5年(863)に創建。翌年、歴史に残る富士山の「貞觀大噴火」の際に鎮火が祈念され、富士山の神様「木花開耶姫命」が勧請合祀されました。鎮守の社は深く、鳥居脇の御神木をはじめ目をみはる程の大杉が見ごと。毎年2月17日には簡弔神事では、その年の農作物の豊凶を占います。

17 東岳院(木造り地蔵)《御殿場市》

なし



本堂



本堂の彫刻



日本の修験道の祖「役行者小角」ゆかりの古刹です。富士登山者はまずこの地蔵尊に参詣すれば「加護拡大し因りがたし」とされ、須走登山口から登る時に必ず参拝されたという。江戸のトビ職の信仰を集め技巧を凝らした本堂は必見。伝説の時代にまでさかのぼる富士登山の歴史が伝わる境内には清らかな湧水も湧いています。

JR御殿場駅から河口湖駅行バスで「富士平原ゴルフ場」バス停下車徒歩25分
■東岳院 ☎0550-89-0759
トイレ/普通 P30台

18 神場山神社《御殿場市》

社務所



参道



創建がおよそ1,000年前と言われるこちらの神社は、病気平癒をはじめ災厄や厄縁を断ち切って新しい縁を結びたい時におすすめのパワースポット。高さ3m、重さ60キロの巨大ハサミが祀られ、ハサミのお守りが人気。御神木も「よろこぶの木」「縁結びの藤」と珍しいもの。神場山は通称で、御朱印をいただぐと“山神社”と書かれます。

東名高速御殿場I.C.から約15分
JR御殿場駅から神場南循環バスで「神場中」バス停下車徒歩10分
■御殿場市観光協会 ☎0550-83-4770
トイレ/普通 P40台

19 二岡神社《御殿場市》

なし



参道



神社入口



赤毛のアンの翻訳者、村岡花子が愛した神社として知られ、数々の映画やドラマのロケ地にもなっています。箱根外輪山の麓に鎮座し、苔むした杉林、歳月に洗われた美しい社など、他に何もない静けさと神聖さに満ちた空間です。応永29年(1422)に奉納された北駿地域最古の「石灯籠」と、樹齢数百年の大樹が集う「二岡神社の社叢」は市指定文化財。

JR御殿場駅から御殿場プレミアム・アウトレット行バスで「地蔵堂」バス停下車徒歩10分
■二岡神社 ☎0550-83-6378
トイレ/普通 P30台

20 須山浅間神社《裾野市》

富士山世界遺産構成資産

社務所
(土日のみ)



拝殿



須山浅間神社の鳥居と拝殿

今は静かな須山の山郷。深い沢を手前に杉の巨樹を配して立ち上がる参道や、森閑とした鎮守の森と一緒にした神社の趣きは、なんとも戯か。かつて南東麓の玄関口として、富士山信仰と登拝の歴史を支えた威厳が今も失われず、世界文化遺産の構成資産にふさわしい佇まいです。

神社の起源は日本神話の時代にまでさかのほり、古道「富士山須山口登山道」の起点として、富士山の噴火の歴史も神社は見つめています。西暦1707年の富士山の大噴火で須山口登山道が寸断された後も1780年に完全な復興を遂げ、駿河、伊勢、武藏、上総方面からの巡礼者が須山口に集まり、ここから富士山頂を目指しました。



■ 東名高速裾野I.C.から約15分
■ JR御殿場駅から十里木・ぐりんば方面行きバスで「浅間神社入口」バス停下車徒歩5分
■ 須山浅間神社 ☎ 055-998-0617
トイレ/普通・駐車場には多目的有 P9台/大型3台

21 茶畑浅間神社《裾野市》

なし



鳥居から本殿を仰ぐ 拝殿



■ JR御殿場線裾野駅西口から東へ700m
■ 裾野市観光課 ☎ 055-995-1825
トイレ/なし P6台

古くは「富士浅間宮」と称し、創建は不明、伝来の神像や狛犬等から平安朝期にさかのほる古社です。1856年の安政の大地震等により現在の道場山の地へ移転される以前は、美を尽くした社殿が壮麗さを極めていたそうです。御祭神は富士山の神様「木花開耶姫命」。足利時代の建築美を今に伝える本殿の彫刻が見どころです。

22 佐野原神社《裾野市》

社務所(開いている時のみ)



南北朝時代、歌人でありながら戦乱に巻き込まれ、ここ佐野原の地で足利軍に敗れ倒れた「藤原朝臣二条為冬卿」を主祭神としてお祀りしている神社です。「学問と芸能の神」として信仰を集める神様は、裾野駅からほど近く、はるかな歴史ドラマが息づく場所です。

佐野原の戦いの後、為冬卿と従士は地元の人々により埋葬され、13の塚が建てられました。特に為冬卿の墳墓は「将軍塚」として崇敬されたそうです。それから数百年後、明治維新を機に再び地元

の想いが結集され、将軍塚の前に、佐野原神社が創建されました。



■ JR御殿場線裾野駅から南へ3分
トイレ/なし P5台

23 定輪寺《裾野市》

なし



の立つ宗祇の墓所と句碑も置かれ、生涯を旅に生きた詩人らしい風情があたりに漂います。



■ 東名高速裾野I.C.から約15分
■ JR裾野駅から「すそのーる富沢桃園循環」バスで「花園橋」下車すぐ
トイレ/普通 P10台

24 妙法華寺《三島市》

大庫裏
総受付



百間塀



■ 東名高速沼津I.C.から約20分
■ JR三島駅から「玉沢行」バスで約20分、「玉沢」下車すぐ
■ 妙法華寺 ☎ 055-975-6111
トイレ/普通 P30台/大型バス3台(要予約)

三島市街地から箱根山麓に入り、人里離れた自然のなか佇む日蓮宗本山の古刹。宗門としては最も初期の寺に属し、老杉に囲まれた約2万坪の境内をめぐる「百間塀」も壯觀。風格ある本堂、祖師堂、大庫裡等が建ち並び、庭園には四季の花が絶えません。春は桜、秋は紅葉がみごと。「絹本着色日蓮上人像」等重文4点ほか多くの寺宝を所蔵しています。



割狐塚と本殿



溶岩流の参道

黒々とした溶岩に、約80基ものまっ赤な鳥居の対照が印象的。春分の日の例大祭には、境内の彼岸桜が開花し、いっそう艶やかです。神社でありながら、富士山の自然の神秘もつまたジオパーク。「鮎壺の滝」と合わせて巡るのがおすすめです。



参道の立ち並ぶ鳥居



鮎壺の滝

JR御殿場線下土狩駅から北東に約300m
割狐塚稻荷神社 ☎055-989-4904
トイレ/普通 ②20台/大型バス乗用車駐車場と兼用

たいへん珍しい地形に鎮座するお稲荷さんは、富士山から流れた「三島溶岩流」の末端が露出している「鮎壺の滝」に近く、長泉町の市街地にあって異彩を放っています。

朱色の鳥居が並ぶ参道が四方から伸びる先は、ゴツゴツとした異様の岩山。実は、こちらも溶岩流が固まった「溶岩塚」。周囲約80m、高さ10mほどの溶岩ドームという地形で、溶岩に入った幾つもの亀裂部が参道になっています。参道を登っていくと、本殿の手前にある「割狐岩」が、岩の亀裂に老狐が住んでいたという伝説が残るミステリアスなスポット。主祭神は「宇賀御魂神」。食物の魂の神様で、家内安全・商売繁盛・交通安全などにもご利益があるとされます。



拝殿



参道八日

は樹齢約1200年と日本最古の天然記念物「金木犀」が薄黄色の花をつけ、その芳香は二里(約8キロ)まで届くといわれます。

他にも源頼朝にまつわる「腰掛石」や赤松と黒松が同じ根から生えている「相生松」など見どころが多く宝物館には北条政子が奉納した国宝「梅蒔絵手箱」を所蔵しています。



参道の腰掛木

■ 東名高速沼津I.C.から約15分
■ JR三島駅南口から徒歩15分。三島駅から「元箱根港行」バス乗車約5分、「三嶋大社前」下車すぐ
■ 三嶋大社 ☎055-975-0172
トイレ/普通 ②55台(有料・200円/H)
大型バス/13台(有料・1,000円/H)



本堂



たるま市



■ 東名高速富士I.C.から約30分
■ JR吉原駅より東田子浦行バスで約2分「毘沙門天」下車
■ 妙法寺 ☎0545-32-0114
トイレ/なし ②なし

田子の浦を背に、富士山を望む広々とした境内には色鮮やかな仏教建築が立ち並びエキゾチックな雰囲気です。一般に「毘沙門さん」と親しまれ、例大祭は「日本三大だるま市」として有名。千年余り昔に海拔ゼロメートルから富士山に登ったミソギの道場であったことが起源。主神の毘沙門天像は聖徳太子作と伝わる珍しい様式です。



仁王門

安国論の構想を練った地としても有名。日蓮講義の場と伝わる高座石や、弟子の米とぎ井戸なども見られます。



石段



祖師堂

■ 東名高速富士I.C.から約20分
■ JR富士駅より富士市コミュニティバスこうめで約20分「実相寺前」バス停下車
■ 実相寺 ☎0545-61-0909
トイレ/普通 ②20台/大型バス3台



29 光長寺《沼津市》

事務所



御宝蔵



参道

仁王門から、参道へ一歩足を踏み入れると、まるで古都の寺社を訪れたような趣き。参道の両側には、辻之坊、南之坊、東之坊、西之坊、山本坊と美しい5つの塔頭が並び、植栽された桜並木が咲きほころぶ春にぜひ訪れてみたくなります。光長寺は、日蓮聖人により開山、700年以上の歴史を持ち、京都の本能寺とともに法華宗四大本山のひとつに数えられる由緒ある靈場。境内一帯が大本山にふさわしい佇まいでの、ここが市街地であることを忘れそうな心落ち着く空間。「ぬまづの宝100選」に選ばれています。

本堂をはじめ境内手前に立つ門など、寺院には珍しいレトロモダンなコンクリート造り。境内を覆う緑や由緒ある寺社の雰囲気とあいまって、格別な味わいです。



本堂とレトロな門

■JR東海道線沼津駅南口から「北小林行」バスで12分「光長寺」下車
■光長寺 ☎055-921-0484
トイレ/普通 P20台/大型バス2台

30 村山浅間神社《富士宮市》

案内所
(土・日・祝のみ)



富士山世界遺産構成資産

大銀杏の氣根

中世、富士山の大噴火が治まると富士山を修行の道場とする山伏が現れます。富士山は神仏習合の地として発展し、ここに富士修験（村山修験）が成立。その舞台となったのが富士山最古の「村山口登山道」の起点に位置した当神社。往時は「興法寺」という寺院に含まれ、現在も境内に大日堂、水垢離場、護摩壇等が見られます。乳と呼ばれる氣根が発達した大銀杏の姿も圧巻。



■東名高速富士I.C.から約30分、新東名高速新富士I.C.から約25分
■JR富士宮駅より万野粟倉循環線バスで約16分「万野団地入口」、下車徒歩1時間10分
■富士宮市定期観光バス「強力くん」午前ルート
■村山浅間神社 ☎0544-26-6713
トイレ/普通 P70台/大型バス8台



31 吉原公園(富士山東泉院)《富士市》

なし



東泉院跡地

旧吉原宿の街並みを望む高台、自然豊かな「吉原公園」は、今は伝説の真言密教寺院「東泉院」の寺域にあり、富士市発祥の「かぐや姫伝説」をはじめ、この地の奥底に脈々と流れる富士山信仰の歴史を辿ることができる場所です。

当時の東泉院は、周辺5つの浅間神社を管理する別当という地位にあった有力寺院。明治初期の神仏分離までは、今川・豊臣・徳川各氏らの庇護をうけ隆盛していました。

当時の建物として唯一残る「宝蔵」からは、富士山や東泉院の由緒を記した「富士山縁起」をはじめ重要な資料群5万点が発見され、この地が中世以

降、村山修験に並ぶ富士山信仰の一大拠点であった、その具体的な繁栄ぶりもわかるようになりました。

宝蔵内で一部をパネル展示する他、園内に数多くの看板も整備。また同市の「かぐや姫ミュージアム」では発見された資料の現物を所蔵展示。



公園内は4つのエリアに分かれています

■JR富士駅より吉原中央駅行バスで約17分「吉原中央駅」下車、徒歩10分
■吉原公園 ☎0545-51-5085

32 山宮浅間神社《富士宮市》

案内所
(土・日・祝のみ)



拝殿

遥拝所から望む富士山

清らかな聖域に本殿や拝殿ではなく、目印はご神木と溶岩の敷石だけ。御神体としての富士山を直接に拝む形は、古代の「遙拝所」の姿を今に伝えています。富士山本宮浅間大社が創建される以前の「元宮」とされ、現在全国約1300社ある浅間神社の中で最古の神社とされます。富士山信仰の原初の祈りの形に触れられ、さえぎるものなく仰ぐ靈峰は格別に神聖で雄大に見えます。



■東名高速富士ICから約30分、新東名高速富士ICから約25分
■JR富士宮駅より万野粟倉循環線バスで約16分「万野団地入口」、下車徒歩30分
■富士宮市定期観光バス「強力くん午前ルート
■吉原公園 ☎0544-58-5190
トイレ/普通 P15台/大型バス1台



33 富士山本宮浅間大社

富士山世界遺産構成資産



授与所



桜の花のように優美なお社は、富士山を神様としてお祀りする浅間神社の全国約1,300社の頂点に位置する総宮。日本人なら一度は訪ねておきたい神社です。

起源は紀元前にまでさかのぼり、山宮の地から現在の地に移されたのは西暦806年。富士山の噴火を治めるため、富士山の雪解け水が溶岩の間をぬって湧き出す、この地が選ばれたともいわれます。美しい朱色の本殿は、江戸時代、徳川家康により寄進造営されたもので、木花之佐久夜毘賣命にふわいわしい佇まいです。

春は500本の御神木の桜が彩ります。一方、湧玉池は富士山が水徳の神様でもあることを象徴。池の湧水があふ

れ神田川となって町に流れ出す様に豊かな水徳を実感できます。かつて富士山を登る人は神社に参拝後、湧玉池で沐浴し白衣に着替え、山頂の「奥宮」、さらには噴火口の「大内院」を目指しました。今は池脇の水屋神社で御靈水のお水取りもできます。



■ 東名高速富士I.C.から約30分 ■ JR富士宮駅から約900m、徒歩10分。万野粟倉循環線及び、富士山駅行き「湧玉の池」バス停下車すぐ、宮バスで「浅間大社前」バス停下車すぐ、世界遺産センターアクセス線「浅間大社」バス停下車すぐ
■ 富士山本宮浅間大社 ☎ 0544-27-2002
トイレ/普通・多目的 ○ 150台/大型バス9台



34 人穴浅間神社

富士山世界遺産構成資産



案内所
(土・日・祝のみ)



富士講信者が建立した碑塔群

深遠な空気がありを包む人穴浅間神社の境内には、富士山世界遺産の構成資産「人穴富士講遺跡」があります。神秘的な伝説が多い富士山の溶岩洞穴「人穴」は、富士講の開祖「角行」が富士山の神の啓示を受けて悟りを開き、また入滅した聖地として、富士講道者の信仰と巡礼の対象となりました。約200基を超える碑塔群が、この場所での信仰の隆盛ぶりを物語っています。



■ 東名高速富士I.C.から約50分、新東名高速新富士I.C.から約45分
■ 富士宮市定期観光バス「強力くん」午後ルートコース「人穴富士講遺跡」下車
トイレ/普通 ○ 8台/大型バス3台



35 上条大石寺

富士五山《富士宮市》



なし

「富士五山」の最大寺院で、約700年の歴史ある日蓮正宗の総本山。富士山を背にした約70ヘクタールにおよぶ境内は、ゆっくり静かに散策を楽しむのもおすすめ。重要文化財の五重塔、御影堂、三門といった貴重な建造物から、参道のシダレザクラやソメイヨシノの林など、境内各所を彩る自然も美しく整えられ、見どころもたっぷり。



■ 東名高速富士I.C.から約35分
■ JR新幹線新富士駅、JR富士駅より大石寺行バスで約1時間(※運行日に指定あり)
■ JR富士宮駅より上条行バスで約36分「大石寺入口」下車徒歩10分
■ 上条大石寺 ☎ 0544-58-0810
トイレ/普通 ○ あり(有料)



36 重須本門寺

富士五山《富士宮市》



なし

正式呼称は法華本門寺根源。山号は富士山。通称で北山本門寺とも呼ばれる、富士五山の一つ。西暦1298年、日蓮上人の高弟「日興上人」により開山。上人がこよなく愛したという自然環境を生かした美しい境内には、南無妙法蓮華経の七字にあやかり上人が手植えされた「題目杉」のうち3本が、約700年の歳月を生き抜きそびえ立ちます。



■ JR富士宮駅より白糸行きバスで約20分「本門寺入口」下車徒歩10分
■ 重須本門寺 ☎ 0544-58-1004
トイレ/なし ○ あり



37 下条妙蓮寺

富士五山《富士宮市》



なし

山号は「多宝富士山」と称し、「下条妙蓮寺の牡丹」として愛されるボタンの花をはじめ、ミツバツツジ、シダレザクラなど、季節の花が満開になる時期、境内は夢みるような美しさに。西暦1324年、大石寺開基の南条時光が妻妙蓮尼の一一周忌供養のため、日興上人の高弟「日華」を招き邸宅跡に開山。客殿は木造建築として市内最大級です。

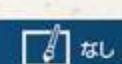


■ 東名高速富士I.C.から約30分 ■ JR富士宮駅より上条行バスで約33分「妙蓮寺入口」下車徒歩10分
■ 下条妙蓮寺 ☎ 0544-58-0006
トイレ/なし ○ あり



38 小泉久遠寺

富士五山《富士宮市》



なし

日興上人の高弟である日郷が、法華寺を久遠寺と改称して開いた古刹として有名。全盛期には9万坪近い広大な聖域に12坊を有していたといい、江戸期の黒門がそびえる参道の美しさにその面影を偲ぶことができます。参道の八重桜が満開の頃に訪れたなら、晴れていれば、雄大な富士山と合わせて素晴らしい眺望に出会えるでしょう。



■ JR富士宮駅より中野経由吉原中央駅行バスで約8分「学校入口」下車徒歩10分
■ 小泉久遠寺 ☎ 0544-26-3408
トイレ/なし ○ あり



39 西山本門寺

富士五山《富士宮市》



なし

のどかな里山に広大な敷地を有し、総門の黒門から本堂までは、広々とした巨杉の参道が続きます。ゆるやかな135段の石段の先、枝を優美に広げた大イチョウがそびえる境内に、立派な木造の本堂と鐘楼がどっしりと構え壯観な佇まいです。本堂裏手の「信長公の首塚」も有名で、毎年イチョウが黄色に輝く11月に「信長公黄葉まつり」が開催されます。



■ 富士宮市営バス「宮バス(芝富線・稗保線)」で約16分「西山黒門前(海洋センター入口)」下車徒歩10分
■ 西山本門寺 ☎ 0544-65-1448
トイレ/普通・多目的 ○ 30台



入口鳥居と石段

長久が祈られたそうです。拝殿の奥に大小様々なおびただしい宝剣が奉納され、圧倒されるような雰囲気。

神社周辺は特別天然記念物「鳴沢の溶岩樹型」が密集するエリアで、神社の長い急な階段もよく見ると富士山の溶岩でできています。まさに、パワースポットです。



■中央道河口湖I.C.より約15分
■富士急行線富士山駅、河口湖駅から本栖湖、新富士方面行バスで「樹型溶岩前」バス停下車、徒歩2分
■鳴沢村教育委員会 ☎0555-85-2606
トイレ/なし P8台

鳴沢村で魔王大六天(オダイローサマ)と親しまれる神社には、一般的な神様をまつる本殿がありません。拝殿から直接、裏山の魔王の山をご神体として仰ぐ形式で、これは日本の古代信仰に通じる原初的な姿。現在はとても珍しいもので、しばしば研究者も訪れるそう。富士山を神様とする浅間神社も古くはこの形でした。ご祭神は剣の神様で、風を切ることができると考えられ、台風シーズンには風害よけの信仰があり、戦時中は弾よけの神として武運



船津胎内樹型



■富士急行線富士山駅、河口湖駅から富士スバルライン五合目行きバスで「環境科学研究所入口」バス停下車し、徒歩3分
■無戸室浅間神社 ☎0555-72-4331
トイレ/普通 P10台

富士山世界遺産の構成資産である船津胎内樹型は、内部の造形が人の胎内に酷似した富士山の溶岩洞穴で、1673年、富士講道者により発見され、神社を建立。木花咲耶姫命が出産をした「無戸室」と称して祀り、以降、登拝前には「お胎内めぐり」をして身を清めてから山頂を目指されるようになりました。全長68m、再奥部に木花咲耶姫が鎮座、安産・子授けにもご利益があるとされます。



江戸時代にかけ、浅間神社を中心に富士山への道者を迎える「御師集落」が形成され、最盛期には140軒もの御師の家(宿坊)が並んでいたそうです。

神社の向かいには今も一軒だけ残る御師の家「梅谷」、また神社裏手の山中には木花咲耶姫の「姑」神さまを祀る「母の白滝」が清冽な水しぶきをあげ、神社とともに一帯に聖域の趣をつくりあげています。伝承の「河口の稚兒の舞」は国の重要無形民俗文化財です。



■中央自動車道河口湖I.C.から約20分
■富士急行線富士山駅、河口湖駅から甲府駅行バスで「河口前」バス停下車すぐ
■富士河口湖町役場観光課 ☎0555-72-3168
トイレ/普通・多目的 P30台/大型バス3台



地鎮の森の向こうに湖の青い輝き、富士御室浅間神社の「里宮」は河口湖の南岸には接し、「本宮」は標高1700mの富士山2合目に鎮座。創建は西暦699年、富士山中で最古の神社と伝わり、本宮の本殿は里宮境内に移築されています。日本屈指の年代記「勝山記」をはじめ「武田信玄直筆安産祈願文」「聖徳太子像」など歴史的な宝物を所蔵。



■中央自動車道河口湖I.C.から約10分
■富士急行線河口湖駅から西湖周遊バスで「富士御室浅間神社」バス停下車すぐ
■富士御室浅間神社 ☎0555-83-2399
トイレ/普通 P40台/大型バス2台

44 妙法寺《富士河口湖町》

なし



本堂



妙法寺 舊館

山門から富士山を望む、河口湖畔の高台にある「妙法寺記」で有名な古刹。1269年、日蓮上人が富士山五合目五勾経ヶ岳で国家安泰の祈念をした後、この小立の地で村人に説法をし、帰依した農民28人で小さな法華堂を建てたことが始まりと伝えられています。町の有形文化財の「三十番神堂」「廻り舞台」、船津の井出興五右衛門家の旧宅を移築した「庫裡」など見どころが豊富です。



■ 富士急行線河口湖駅から西湖周遊バスで「河口湖ミューズ館入口」バス停下車し、西へ徒歩1分
■ 妙法寺 0555-72-1542
トイレ/なし

45 諏訪神社《富士河口湖町》

なし



拝殿



精進の大杉

精進湖北側の山あいに伸びる古道「中道往還」沿いに、古い精進集落と鎮守神の諏訪神社は、そこだけタイムスリップしたような佇まい。本殿は随所に多彩な意匠を施した装飾彫刻が江戸時代末期の様式を伝える貴重な建築物。覆屋は近代和風建築として茅葺の形態を留め希少です。樹齢1200年、国の天然記念物「精進の大杉」も必見です。



■ 富士急行線富士山駅、河口湖駅からブルーラインまたは本栖湖・新富士方面行バスで「精進」バス停下車し、北へ徒歩2分
トイレ/なし ②10台/大型バス河川敷駐車場(神社まで300m)

46 本栖山神社《富士河口湖町》

なし



参道

拝殿



■ 富士急行線富士山駅、河口湖駅からブルーラインまたは本栖湖・新富士方面行バスで「本栖湖入口」バス停下車し、南へ徒歩1分
トイレ/なし ②本栖公民館(神社まで300m)

古くから甲斐国と駿河国を最短距離で結んでいた古道「中道往還」の沿道、甲駿国境に祀られている神社です。歴代武将の崇敬篤く、毎年5月17日の「本栖の公家行列」(町指定無形民俗文化財)は当時の公家行列を再現したもの。町民が約300年前の装束で公家や家来に扮し練り歩き、掛け声とともに毛槍を操る姿は圧巻。本栖湖の近くです。

MUSEUMS

47 山梨県立富士山世界遺産センター《富士河口湖町》



富士山は2013年、「富士山-信仰の対象と芸術の源泉」として世界文化遺産に登録されました。そんな富士山の世界遺産としての価値を発信する山梨県側の総合ガイダンス施設です。富士山北麓の富士スバルラインの入口に立地し、旧ビジャーセンターを北館として、新たに南館を新設。南館の目玉は、まず施設中央空間に和紙を使った約1/1000スケールの富士山の巨大オブジェ「富嶽三六〇」。360度・全方位から見られる富士山型のハイビジョンスクリーンに、富士山の四季や信仰の風景が美しく映し出され、下からは富士山の女神伝説を「胎内ビジョン」に映し出し、来館者を出迎えます。2階部分は富士山中腹の御中道になぞらえた「御中道回廊」、1階は富士山を中心とした「床地図」を敷きつめた空間になっており、25の世界遺産構成資産や富士山の巡礼路を体感しながら巡ったり、タイムラプス映像による「富士登拝体験」など、デジタルとアナログを融合した新しいミュージアム体験ができます。公式ガイドアプリ「ふじめぐり」をダウンロードすれば館内だけでなく、野外の各構成資産でも使用可能です。



■ 中央自動車道河口湖I.C.から約2分
■ 富士急行線河口湖駅から鳴沢/精進湖/本栖湖周遊バスで「富士山世界遺産センター」バス停下車すぐ
■ 山梨県富士山世界遺産センター 0555-72-0259
トイレ/普通・多目的 ②78台/大型バス17台

48 静岡県富士山世界遺産センター《富士宮市》



世界文化遺産の「富士山-信仰の対象と芸術の源泉」を守り継ぐための拠点施設として、静岡県側に誕生したセンターは赤い大鳥居、美しい木格子で組まれた逆円錐形フォルム、「逆さ富士」を写しだす湧水の水盤など、富士山を象徴するインパクトある外観が、まず目をひきます。センター全体は北棟、西棟、展示棟から構成され、展示棟では1階から5階を繋ぐ全長193mのらせんスロープを上り、タイムラプス映像で壁面に投影される登山道の景色を楽しみながら、富士登山を疑似体験できます。また各階には「美しき山」「聖なる山」「荒ぶる山」など、テーマごとに常設展示。古來から美術や文学に描かれてきた富士山、信仰の山としての歴史、火山としての生き立ちなど、多角的に富士山を学べます。最上階では、天気がよければ絶景の富士山が望めます。もし富士山が見えない日でも、265インチスクリーンの「映像シアター」で4K画質の圧倒的な美しさの富士山を楽しめます。



■ 新東名高速・新富士I.C.から約10分、東名高速・富士I.C.から約15分 ■ JR身延線富士宮駅から徒歩8分 ■ 新幹線富士駅から休暇村富士行きバス(約36分)、又は富士山行きバス(約36分)乗車、「静岡県富士山世界遺産センター」バス停下車
トイレ/普通・多目的 ②なし※最寄りは富士宮市市営の「神田川觀光駐車場」

博物館や資料館で富士山の奥深い歴史を探索!!

49 ふじさんミュージアム(富士吉田市)



富士山信仰の大拠点となった御師町の歴史が息づく吉田の町が発信するミュージアム。富士山登山と富士山信仰の歴史を貴重な資料と映像でわかりやすく紹介しながら「人はなぜ富士山にひかれるのか」を紐とります。大迫力のプロジェクトマッピングが映し出す富士山の四季は圧巻。自然豊かな敷地内に復元された御師の家等も展示。



■中央自動車道河口湖I.C.から約15分
■富士急行線富士山駅、河口湖駅から忍野、山中湖方面行バスで「サンパークふじ前」バス停下車すぐ
■ふじさんミュージアム ☎0555-24-2411
トイレ/普通・多目的 P50台/大型バス9台

50 富士山かぐや姫ミュージアム(富士市立博物館)(富士市)



古くから「かぐや姫伝説」が伝わる富士南麓ならではのミュージアム。月ではなく富士山へ帰り神様になったといふ富士市発祥のかぐや姫の物語から富士山にアプローチする他、「富士に生きる」「富士山の玉手箱」など常設展示。分館の「歴史民俗資料館」、各時代の文化財建築や富士山を望むバラ園等が充実した「広見公園」など全て入場無料。



■西富士道路大渕・広見I.C.から約3分
■JR富士駅より茶の木平団地行バスで約33分「広見団地入口」下車徒歩5分
■富士山かぐや姫ミュージアム ☎0545-21-3380
トイレ/普通・多目的 Pあり

51 裾野市立富士山資料館(裾野市)



富士山のすそ野、標高880mの自然豊かな高原に立地し、目の前に雄大な富士山を望めるロケーション。資料館では富士山の成り立ち、歴史、動植物、人々の生活などをミニチュア・模型・文献等で展示紹介。併設の「郷土資料館」では、地域文化の移り替わりを目で見て楽しめます。企画展、特別展、勾玉づくりなど各種講座も開催。



■東名高速裾野I.C.から約20分
■JR御殿場駅から「十里木行」バスで、「十里木別荘地管理事務所前」下車すぐ
■裾野市立富士山資料館 ☎055-998-1325
トイレ/普通 P50台/大型バス3台

52 富士山樹空の森(御殿場市)



雄大な富士山を目の前に、山麓の自然に抱かれた「遊んで学んで癒される」複合レジャー施設。富士山の情報発信をする「ビジターセンター」の目玉は、直径6mの立体スクリーンで富士山を雲上から見下ろすような映像体験ができる天空シアター。

他にも冒険の丘、桜遊歩道、溶岩樹型、自衛隊のヘリコプター展示など注目どころが満載。



■東名御殿場I.C.から約20分
■JR御殿場駅から富士急行バスで「富士山樹空の森」バス停下車
■富士山樹空の森 ☎0550-80-3776
トイレ/普通・多目的 P400台/大型バス11台

53 富士浅間神社記念資料館(小山町)



御鎮座1200年を記念し社務所2階に開館した資料館では、江戸時代に隆盛した富士講300年の足跡を今に伝える「御師神殿」「富士塚模型」といった寄贈資料をはじめ、「弘法大使鉈造経機」「武田勝頼朱印状」「須走村文書」など、千年にわたる様々な時代の貴重な社宝や資料群から富士山須走口の地に刻まれた悠久の時を辿ることができる。



■東富士五湖道路須走I.C.から約3分
■JR御殿場駅から河口湖駅行バスで「須走浅間神社」バス停下車すぐ
■富士浅間神社 ☎0550-75-2038
トイレ/普通・多目的 P20台/大型バス6台

54 勝山歴史民俗資料館(富士河口湖町)



「富士御室浅間神社」境内にあり、同社所蔵の民俗資料約100点・古文書30点を展示。なかでも聖徳太子黒駒乗馬像、日本屈指の年代記として知られる「勝山記」、また戦国時代に同社が武田家三代の敬信を厚く受けたことから、武田信玄直筆「安産祈願状」はじめとした関係古文書が多いことも特徴。900年の伝統がある流鏑馬に使われた道具類も貴重。

■中央自動車道河口湖I.C.から約10分
■富士急行線河口湖駅から西湖周遊バスで「富士御室浅間神社」バス停下車すぐ
■富士御室浅間神社 ☎0555-83-2399
トイレ/普通 P40台/大型バス2台



聖徳太子像

武田信玄御文





富士山巡礼 神社・仏閣

各市町村お問合せ先一覧

市町村名	お問合せ先 / URL	電話番号
富士吉田市	ふじよしだ観光振興サービス http://fujiyoshida.net/	0555-21-1000
忍野村	忍野村観光案内所 http://www.oshino.jp/	0555-84-4221
山中湖村	山中湖村観光案内所 http://www.yamanakako.gr.jp	0555-62-3100
小山町	小山町観光協会 http://www.wbs.ne.jp/bt/kankooymama/	0550-76-5000
御殿場市	御殿場市観光協会 http://gotemba.jp/	0550-83-4770
裾野市	裾野市観光協会 https://www.susonokanko.jp/	055-992-5005
長泉町	長泉町産業振興課 http://japan.nagaizumi.org/sangyo/	055-989-5516
三島市	三島市観光協会 http://www.mishima-kankou.com/	055-971-5000
沼津市	沼津市役所観光戦略課 http://www.city.numazu.shizuoka.jp/	055-934-4747
富士市	富士市富士山・観光課 http://www.city.fuji.shizuoka.jp/	0545-55-2777
富士宮市	富士宮市観光協会 http://fujinomiya.gr.jp/	0544-27-5240
鳴沢村	鳴沢村役場企画課 http://www.vill.narusawa.yamanashi.jp/	0555-85-2312
富士河口湖町	富士河口湖町観光課 http://www.fujisan.ne.jp/	0555-72-3168

お問い合わせ

日本富士山協会 ☎0555-22-5175

日本富士山協会は、静岡・山梨両県及び富士山周辺の市町村、観光団体、企業等で構成する団体で、富士山の魅力を広く内外に発信する活動をしています。



<http://fujisan-kyokai.jp/>